

アムリトサル下水道整備計画【インド】

施策所管局課 国別開発協力第二課
評価年月日 平成 29 年 4 月

1 案件概要	
(1) 供与国名	インド
(2) 案件名	アムリトサル下水道整備計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日, 供与条件などを含む	パンジャブ州アムリトサル市において, 下水道施設を整備することにより, 安定的な下水道サービスの普及を図り, もって同地域の貧困層を含む住民の衛生・生活環境の改善に寄与するもの。 案件の内容 ・ 土木工事 ・ ソフトコンポーネント ・ コンサルティングサービス ア 閣議決定日: 平成 19 年 3 月 30 日 イ 供与限度額: 69.61 億円 ウ 金利: 0.75% エ 償還(据置)期間: 40(10) 年 オ 調達条件: 一般アンタイド
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	ア 社会ニーズの現状 本事業計画当初, アムリトサル市内には下水処理場が無く, 市内で発生した全ての汚水が未処理のまま排水路を通じて河川に排出され, 深刻な水質汚濁が引き起こされていた。また同市の下水道普及率は約 6 割に留まっており, 特に市外周部の下水道網が未整備であることにより, 地域住民の衛生・生活環境の悪化を招いていた。下水発生量は人口増加に伴い増大しており, 現在も当初の開発課題は引き続き認められることから, 水質汚濁や地域住民の衛生・生活環境の改善のため下水道処理場及び下水道網等は依然として必要であり, 本事業の社会的ニーズは変わらない。 イ 事業遅延に関する経緯・現状 工事の許認可取得の遅れや調達手続の遅延による遅れが発生したが, 現在事業は順調に進められている。
(2) 今後の対応方針	本件に関する社会的ニーズに変化は見られず, 事業完成後は当初予定どおりの効果が見込まれており, 事業進捗を妨げていた要因は解決していることから, 引き続き支援を継続していく。
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	・ 交換公文 ・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou.html) ・ 国際協力機構の案件検索 (http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php) ・ 国際協力機構の事業事前評価表 (http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html) ・ そのほか国際協力機構から提出された資料